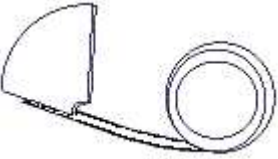

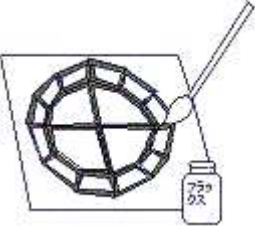
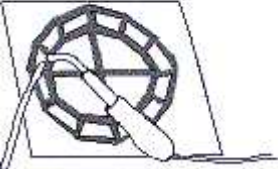


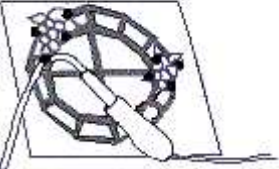
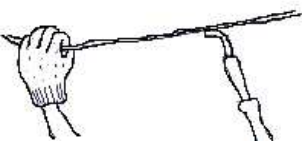
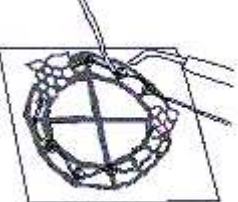







## No.2キット ぶどうの時計

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス3種(白・白緑マーブル・緑)</li> <li>・時計ムーブメント</li> <li>・針</li> <li>・ガラス玉13個</li> <li>・ワイヤー</li> </ul>			
<p>1.型紙に添ってガラスをカットしルーターをかけてください。ガラスの表はつるつるしている方で、裏は筋があったりでこぼこしてたりします。</p>	<p>2.ガラスピースの側面にコパテープを巻きます。ヘラを使ってきれいに密着させましょう。</p>	<p>3.ガラス玉にもコパテープを巻きます。表面がつるつると滑りやすいので、一度水洗いすると巻きやすくなります</p>	<p>4.時計盤用のピースを型紙の上に並べます。 (仮留め) 時計盤枠・中央部ピースの接点にフラックスを筆で塗り、ハンダで点付けをします。</p>
			
<p>5. (本ハンダ) コパテープ全体にフラックスを塗り、しっかりと本ハンダします。</p>	<p>6.葉っぱのピースとガラス玉を並べます。ガラス玉の配置はご自由です。型紙の点線部を目安にしてください。 (仮留め) ガラス玉と葉っぱの接点にフラックスを塗り、ハンダで点付けをします。</p>	<p>7. (本ハンダ) ガラス玉同士の隙間は完全に埋めないでもいいですが、ピース・ガラス玉周囲などコパテープの銅色が見える部分は残らずハンダでコーティングします。</p>	<p>8.時計盤枠の上にぶどうを配置し、ハンダ面同士が接する部分を点付けします。 中央のパーツにはみ出し過ぎると、時計針がつかかりますのでご注意ください。</p>
			
<p>9.ワイヤーの表面にハンダをコーティングします。 ※ワイヤーにフラックスを塗ります。ハンダをこて先に少し取り、ワイヤーの表面をゆっくりと動かしていくとハンダがよく付きます。軍手着用。</p>	<p>10.ハンダコーティングしたワイヤーを時計盤にハンダで点付けしていきます。ちょうどよい長さのところでニッパーで切り、最後まで点付けします。</p>	<p>11.残りの葉っぱのガラスピースの周りにハンダコーティングをしておきます。 ワイヤーを這わせた時計盤枠の上に葉を配置し、ハンダ面同士が接する部分を点付けします。</p>	<p>12.ワイヤーの残りをニッパーで3～5cmくらいに適当に切り、つるの形に曲げます。</p>
			
<p>13.時計盤枠の上につるを配置し、ワイヤーの部分に点付けします。</p>	<p>※時計盤枠上のワイヤーにつるを並べて点付けします。</p>	<p>14.ハンダ付け終了。 中性洗剤を使ってよく洗い拭き取った後、ハンダ面をパティナー処理し乾拭きして完成です。</p>	<p>15.ムーブメントの取付け方はパッケージに記載されています。Bナットを使う方法がよいでしょう。</p>